



Standard
Products

THREEPPY

2026年6月22日
株式会社大創産業

大創産業 前期 連結売上高7,710億円、世界5,891店舗を達成

3ブランド複合店の海外拡大と、自社コンテンツを含むキャラクター商品強化が業績を牽引

株式会社大創産業（広島県東広島市 代表取締役社長：矢野靖二、以下「大創産業」）は、2025年度（2025年3月～2026年2月末）における業績および店舗数を更新いたしました。

連結売上高は7,710億円（単体売上高6,983億円）、世界全体の総店舗数は5,891店舗（国内4,784店舗、海外1,107店舗）となり、売上高は15年連続で過去最高を記録しました。

大創産業は「世界中の人々の生活をワンプライスで豊かに変える～感動価格、感動品質～」を社是に掲げ、国内外での積極的な出店と商品力の強化に注力してまいりました。2025年度は、グローバル市場における「3ブランド複合店」の展開加速、および自社コンテンツを含むキャラクター商品の強化が成長要素となり、業績を牽引いたしました。



2025年4月、アメリカ初の3ブランド複合店の出店（アメリカ・イリノイ州 Bohl Farm Marketplace）

■ 2025年度 業績好調の主な要因

1. 出店戦略 3ブランド複合店の海外展開加速

多様化するニーズにお応えすることを目的に、核となる「DAISO」に加え、「Standard Products」「THREEPPY」の3ブランドによる出店戦略を進め、国内では複数ブランドの同時出店や、既存店の改装による他ブランド導入を積極的に進めてまいりました。海外での出店戦略においてもアメリカ、タイ、ニュージーランドをはじめとする海外市場へ出店を拡大し、幅広い顧客層のニーズを3ブランド複合店で満たすことで、グローバルにおけるブランド認知、客数の向上、売上拡大に大きく貢献いたしました。

2. コンテンツ戦略 自社コンテンツ・キャラクター商品の強化

オリジナリティーと高付加価値を追求したキャラクター商品の拡充が業績拡大に貢献いたしました。

大ヒットを記録している DAISO オリジナルトレーディングカードゲーム「蟲神器（むしじんぎ）」は、100 円商品の枠を超えてゲームソフト化や自治体との街おこし施策への展開など広がりを持っています。2025 年 9 月には DAISO 公式キャラクター「だいぞう」を発表、グッズ販売など、自社発信コンテンツの独自の成長戦略が国内外の熱心なファン層を拡大させました。

また、“大人可愛い”をコンセプトとする「THREEPPY」においても、独自の世界観を持つキャラクター商品を大幅に強化し、若年層や女性層を中心に支持を集めました。



DAISO 公式キャラクター「だいぞう」の発表会（2025 年 9 月、東京都 DAISO アルカキット錦糸町店）

■ 業績および店舗数実績（2026 年 2 月末現在）

【売上高】 連結売上高：7,710 億円 単体売上高：6,983 億円

【店舗数サマリー】

	国内店舗数	海外店舗数	合計
DAISO	3,955	1,051	5,006
Standard Products	228	21	249
THREEPPY	601	35	636
総合計	4,784	1,107	5,891

今期も、暮らしを楽しくするアイデアあふれる生活必需品、嗜好品を扱う「DAISO」、ベーシックで洗練されたデザインを大切に、サステナブルな商品が揃う「Standard Products」、大人可愛いを追求する生活雑貨を展開する「THREEPPY」の 3 本柱で、お買物の利便性を高め、世界中の皆様の豊かな暮らしに貢献してまいります。

■株式会社大創産業について

大創産業は「世界中の人々の生活をワンプライスで豊かに変える ～感動価格、感動品質～」を社是に掲げ、日本発のグローバル小売業を目指して「DAISO」、「Standard Products」、「THREEPPY」を展開し、生活必需品から趣味嗜好品まで約 58,000 点の商品を取り扱っています。

■会社概要

会社名：株式会社大創産業

代表者：代表取締役社長 矢野靖二

所在地：広島県東広島市西条吉行東 1 丁目 4 番 14 号

設 立：1977 年 12 月

資本金：27 億円

店舗数：日本を含む世界 26 の国と地域に 5,891 店舗（2026 年 2 月現在）

売上高：連結 7,710 億円 単体 6,983 億円（2025 年 3 月～2026 年 2 月末）

【メディアの方からのお問合せ先】

株式会社大創産業 グローバル広報課

<https://www.daiso-sangyo.co.jp/kouhou>